

事業者の皆様へ



大規模災害発生時には、公共交通機関の運行停止や大幅な遅れ、道路の損傷などによって、駅周辺や道路等が多くの人や車で埋まり、消防や警察、ライフラインの復旧等に係る車両が速やかに現場に到着できないおそれがあります。

また、帰宅中の余震等で二次災害に遭う可能性があります。

災害発生！ その時 一斉帰宅の抑制にご協力ください

災害時には、むやみに移動せず、**安全な場所**に留まることが大切です。

事業者における帰宅困難者対策

備えあれば憂いなし

▶ 従業員の一斉帰宅の抑制

一斉帰宅による混乱を避けるため、従業員を一定期間、事業所内に留まらせてください。

▶ 施設の安全確認

従業員が施設内に留まれる場所を確保するため、日頃から施設内の安全確保に努めましょう。

▶ 備蓄の確保

3日分程度の水や食料、毛布など、従業員が留まるために必要な物資を備蓄しましょう。



▶ 従業員との連絡手段の確保

あらかじめ従業員との連絡手段を確保するとともに、従業員に対して、家族との連絡手段を確保することを周知してください。